## 4 製造品出荷額等

- \* 製造品出荷額等は 10 兆 6383 億円で、前年と比較すると 2786 億円(2.7%)増加
- \* 1事業所当たり製造品出荷額等は、5億5978万円で2635万円(4.9%)増加
- \* 1 従業者当たり製造品出荷額等は、2817 万円で 52 万円(1.9%)増加

## (1) 産業別の状況

産業別にみると、「印刷・同関連業」が1兆5798億円(構成比14.9%)で最も多い。

前年と比較すると、増加額では「電子・デバイス」が 1503 億円 (31.6%)、減少額では「電気機械」 が 1153 億円 ( $\triangle$ 11.6%)で最も大きい。

1事業所当たりの出荷額等は、「情報通信機械」が 41 億 5389 万円、 1 従業者当たりの出荷額等は「鉄鋼業」が 6562 万円で最も多く、最も少ないのは「繊維工業」でそれぞれ 1 億 1962 万円と 1134 万円となっている。

(図 13、付表 1 ・ 4)

## (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別にみると、「1000人以上」が3兆2193億円(構成比30.3%)で最も多く、「200~299人」が4189億円(同3.9%)で最も少ない。

前年と比較すると、増加額では「 $10\sim19$  人」が 794 億円 (8.4%)、減少額では「 $300\sim499$  人」が 654 億円  $(\triangle 8.5\%)$  で最も大きい。

1 事業所当たり出荷額等、1従業者当たり出荷額等はともに「1000 人以上」がそれぞれ 1452 億 2709 万円と 6084 万円で最も多い。

(付表2・5)

## (3) 地域別の状況

地域別にみると、区部が4兆8441億円(構成比45.5%)、市部が5兆3244億円(同50.0%)となっている。区市町村別にみると、区部では大田区の7829億円(同7.4%)、板橋区の6982億円(同6.6%)が多く、市部では日野市の1兆104億円(同9.5%)、府中市の7799億円(同7.3%)が多い。

前年と比較すると、増加額では大田区が 616 億円(8.5%)、減少額では西東京市が 698 億円 (△29.8%)で最も大きい。

1 事業所当たり出荷額等は、日野市が 90 億 3056 万円で最も多く、1 従業者当たり出荷額等は 府中市が 6461 万円で最も多い。

(図14、付表3・6)

図 13 産業中分類別製造品出荷額等の構成比 図 14 地域別製造品出荷額等の構成比(従業者 4 人以上)



